

遠き山に日は落ちて (家路)

訳詞 堀内敬三

作曲 ドヴォルザーク

□□

1

遠き山に 日は落ちて
星は空を ちりばめぬ
きょうのわざを なし終えて
心軽く 安らえば
風は涼し この夕べ
いざや 楽しき まどいせん
まどいせん

2

やみに燃えし かがり火は
炎(ほのお)今は 鎮(しず)まりて
眠れ安く いこえよと
さそうごとく 消えゆけば
深き森に つつまれて
いざや 楽しき 夢を見ん
夢を見ん

遠き山に日は落ちて (家路)

訳詞 堀内敬三

作曲 ドヴォルザーク

1

□■

遠き山に 日は落ちて
星は空を ちりばめぬ
きょうのわざを
なし終えて
心軽く 安らえば
風は涼し この夕べ
いびき 楽しむ
まじらせん
まじらせん

2

2 / 2

■ ■
やみに燃えし

かがり火は

炎(ほのお)今は

鎮(しず)まらして

眠れ安く さいえよと

わすれにげよく

消えゆけば

深き森に つつまれて

いざや 楽しき

夢を見ん 夢を見ん

End